

65歳以上出演者 オーディション!

演劇と介護を掛け合わせた演劇活動を行う「老いと演劇」OiBokkeShi主宰の菅原直樹と、劇作家・演出家であり、表現をしたい一般の方とのコミュニティの運営も手がけた松井周のタッグによって生まれる『聖地(仮題)』。

蜷川幸雄が創設した高齢者演劇集団「さいたまゴールド・シアター」に、松井が書下ろした『聖地』の初演から14年。時を経て、菅原を出演・演出協力に、さらに新たなキャストとスタッフを迎えて再編します。彼らに縁のある岡山市・三重県・埼玉県の3つの劇場で上演するこの作品の重要なエッセンスである、65歳以上の出演者を募集します。

オーディション

日時

2024年6月1日(土)、2日(日)
両日 14:30~17:30

会場

彩の国さいたま芸術劇場 中稽古場1
(埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1)

申込締切

2024年4月26日(金)消印有効

主催:公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
(彩の国さいたま芸術劇場)

企画・制作:岡山芸術創造劇場



彩の国さいたま芸術劇場開館30周年

聖地 (仮題)

「サンプル」主宰
松井周 × 菅原直樹
「老いと演劇」OiBokkeShi主宰
作・演出
出演・演出協力

高齢者演劇の先へ挑む！



撮影：平岩亨

演劇をつくりましょう。でも今までの演劇とちょっと違うかもしれません。台本はありますが、ない部分も結構あります。俳優の経験は問いませんが、みなさんの今まで生きてきた経験について問うことはあると思います。もちろん無理強いはしません。もしもの世界で一緒に遊んでくれる方を探しています。



撮影：草加和輝

松井周さんの演出で、高齢の方と一緒に新しい演劇を生み出す、これほどワクワクすることはありません。俳優とは何か？しばらく俳優をしてきましたが、よくわかっていません。おそらくみなさんとの出会いによって、新しい俳優像を見つけられるのではないかと考えています。楽しみです。

松井周



さいたまゴールド・シアター第4回公演
『聖地』(2010) © 宮川舞子

まつい しゅう
作・演出：松井周
「サンプル」主宰

劇作家・演出家・俳優。1972年東京都出身。明治学院大学演劇研究会で寺山修司や唐十郎のアングラ演劇に影響を受けたが、平田オリザの現代口語演劇と出会ったことをきっかけに、1996年に劇団青年団入団。2007年に劇団[サンプル]を結成、青年団から独立。2010年にニューヨークタイムズで「日本における最も重要な演出家の一人」と紹介された。2011年『自慢の息子』で第55回岸田國士戯曲賞を受賞。伊、仏、米、台湾に続き韓国では2020年から3戯曲が翻訳上演されるなど、国内外から評価を受けている。

菅原直樹

すがわら なおき
出演・演出協力：菅原直樹
「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰

劇作家、演出家、俳優、介護福祉士。1983年栃木県宇都宮出身。桜美林大学文学部総合文化学科卒。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。2014年に岡山県で「老いと演劇」OiBokkeShiを設立し、認知症ケアに演劇的手法を活用した「老いと演劇のワークショップ」を全国各地で展開。「世界ゴールド祭2018」で徘徊演劇「よみちにひはくれない」浦和バージョンを手掛けるなど外部でも活躍。平成30年度(第69回)芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。

応募資格

- ・65歳以上(2024年5月25日時点)
- ・下記「稽古・公演スケジュール」の全日程に参加いただける方
- ・演劇経験は問いません

募集人数

2名

※オーディション実施にあたって、事前に書類選考を行う場合がございます。

参加費

無料

※埼玉公演に係る交通費は各自でご負担ください。

岡山での稽古、岡山公演・三重公演の交通費、宿泊費は当方で負担いたします。その他出演に伴う謝金などの条件は選考後にご案内します。

※関連企画「対話のワークショップ」に参加される場合は、参加費1,000円がかかります。

オーディション日程

2024年6月1日(土) 14:30~17:30

6月2日(日) 14:30~17:30

※両日参加必須

稽古・公演スケジュール

【稽古】 会場:岡山芸術創造劇場

2024年11月11日(月)~11月29日(金)

【岡山公演】 会場:岡山芸術創造劇場 ハレノワ 小劇場

本番 2024年11月30日(土)、12月1日(日)

※都合により、別途稽古日を設けることや、日程が変更になる等の可能性がございます。

【三重公演】 会場:三重県文化会館 小ホール

稽古 2024年12月19日(木)、20日(金)

本番 2024年12月21日(土)、22日(日)

【埼玉公演】 会場:彩の国さいたま芸術劇場 小ホール

稽古 2025年1月9日(木)、10日(金)

本番 2025年1月11日(土)~13日(月・祝)

申込・問合せ先

応募用紙の項目をご記入のうえ、**バスタップ写真**を添付して下記宛先まで郵送してください。

彩の国さいたま芸術劇場「聖地」係

〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1

TEL:048-858-5500 (彩の国さいたま芸術劇場休館日を除く10:00-18:00) FAX:048-858-5515

締切:2024年4月26日(金)消印有効

応募上のご注意

- ・同様のオーディションを、岡山・三重でも実施します。各地で2名(合計6名)募集します。
- ・重複申込は無効となりますのでご注意ください。各地のオーディション詳細はホームページをご覧ください。
- ・オーディションの詳細については、締切後にメールまたは郵送にて5月19日(日)までにご連絡いたします。
- ・playws@saf.or.jpからのメールを受け取れるように設定してください。
- ・稽古や本番中に取材・撮影が入る場合や、劇場の記録・広報を目的にスタッフが写真・動画の撮影をする場合がございます。

オーディション応募用紙

松井周×菅原直樹「聖地（仮題）」

下記の項目をご記入のうえ、**バスタップ写真**を添付して下記宛先まで郵送してください。

記入日 年 月 日

ふりがな	生年月日 西暦 年 月 日	年齢 歳
名前		性別
職業	電話番号	
メールアドレス		
住所 〒		
趣味・特技	演劇経験の有無 あり ・ なし	
応募動機		
特記事項(活動の際の健康上の注意点等) ・過去1年間で病気やケガ等で入院・通院したことがありますか <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(現在は 治療中 ・ 完治) ・活動するにあたって特に注意を要することがあれば記入してください。		
6月1日(土)10:00~12:30の 関連企画「対話のワークショップ」への参加を希望されますか? 希望する ・ 希望しない ※希望するを選んだ方はワークショップ申込書の提出は必要ありません。		

※ご記入頂いた個人情報は、(公財)埼玉県芸術文化振興財団が責任を持って管理し、オーディションに関する連絡以外には使用しません。

送付していただくもの

- ・オーディション応募用紙
- ・**バスタップ写真**
(顔がはっきり写っているもの、サイズ縦4cm×横3cm以上)

申込先

〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1
彩の国さいたま芸術劇場「聖地」係

対話のワークショップ

「介護」「演劇」のジャンルを超えて
多方面から注目を集める
菅原直樹さんによる、演劇ワークショップ。

老いや介護にまつわる対立した
価値観のエピソードをもとに、
グループに分かれて「対話の演劇」をつくります。
演じることで老いの予行演習をしてみませんか。

講師

菅原直樹（「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰）

日時

2024年 6月1日（土）10:00～12:30

会場

彩の国さいたま芸術劇場 中稽古場1
（埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1）

対象

高校生以上（演劇経験不問）

定員

20名

参加費

1,000円

※申込多数の場合は抽選となります。

※参加可否については、締切後にメールまたは郵送にて5月19日（日）までにご連絡いたします。
playws@saf.or.jpからのメールを受け取れるように設定してください。

申込方法

・Googleフォーム

QRコードを読み取り、お申込みください。



・郵送

申込用紙の項目をご記入のうえ、申込先まで郵送してください。

・申込・問合せ先

〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1 彩の国さいたま芸術劇場「聖地」係
TEL:048-858-5500(代) FAX:048-858-5515



「岡山芸術創造劇場 × OiBokkeShi × 三重県文化会館 老いのプレーパーク 岡山・三重ツアー」ワークショップのようす

締切: 2024年4月26日（金） ※郵送の場合は消印有効

「対話のワークショップ」申込用紙

下記の項目をご記入のうえ、彩の国さいたま芸術劇場「聖地」係まで郵送してください。
オンラインでの申込も可能です。

記入日 年 月 日

ふりがな	生年月日	年齢
名前	西暦 年 月 日	満 歳 性別
職業／学校名		
電話番号	メールアドレス	
住所	演劇経験の有無	
〒	あり ・ なし	
応募動機		
.....		
.....		
.....		